

教科		学科名	学 年	単 位 数	教科担当
公民科		普通科	3 年	2 単位	町田敏也 印
		科 目 名	政治・経済		
目 標	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。				
概 要	<b>【1】現代の政治</b> ①民主政治の基本原則と日本国憲法②現代の国際政治と日本 <b>【2】現代の経済</b> ①経済社会の変容と経済のしくみ②国民経済と国際経済 <b>【3】現代社会の諸課題</b>				
授 業 計 画		単 元 名		学 習 内 容 概 要	
	一 学 期	四	第1編 現代の政治		<ul style="list-style-type: none"> <li>・民主政治の本質を把握しながら、政治と私たちとの関わりについて理解する。</li> <li>・基本的人権の保障や国民主権、平和主義とわが国の安全保障について理解を深め、日本国憲法に定める政治のあり方について、国民生活との関わりから認識を深める。</li> <li>・望ましい政治のあり方や、主権者としての参政のあり方について、考察する。</li> </ul>
		五	第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法		
		六	①政治と法の機能②人権保障と法の支配③議会制民主主義と世界の政治体制 ○1学期中間テスト○		
	二 学 期	七	④日本国憲法の基本原則⑤基本的人権の保障と新しい人権⑥国会の組織と機能⑦内閣の機構と機能⑧裁判所の機能と人権保障⑨地方自治制度と住民の権利⑩政党政治と選挙⑪世論と現代政治の課題 ○1学期期末テスト○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・資本主義経済の特徴を、社会主義経済の特徴と比較し理解する。</li> <li>・経済の基本的な概念や経済理論を学習することによって、現代経済の特質について考える。</li> <li>・戦後の日本経済のあゆみを理解するとともに、国民福祉の向上についても考察する。また、現代経済における消費者問題や雇用・労働問題、社会保障について理解を深める。</li> </ul>
		九	第2編 現代の経済		
十		第1章 経済社会の変容と経済のしくみ			
三 学 期	十一	①経済社会の発展②経済主体と経済活動③市場経済の機能と限界④経済成長と景気変動⑤物価の動き⑥金融のしくみとはたらき⑦財政のしくみとはたらき ○2学期中間テスト○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際政治と国内政治の違いを理解するとともに、国際平和や国際協力、国際協調を推進する国際的組織の役割について認識し、国際社会における日本の果たすべき役割について考える。</li> <li>・国際経済に関する基本的な概念や理論を理解しながら、国際経済において日本の果たすべき役割について考察する。</li> <li>・これまでの学習をふまえ、現代の政治経済の課題を主体的に追求する。</li> </ul>	
	十二	⑧日本経済の歩み⑨中小企業の地位と役割⑩農業の現状と課題⑪消費者問題⑫高度情報社会の進展と課題⑬労働問題⑭社会保障制度の充実⑮環境保全と資源・エネルギー問題 ○2学期期末テスト○			
	一	第1編 第2章 現代の国際政治と日本			
二	①国際社会と国際法②国際連合の組織と役割③国際政治の動向④国際紛争と難民問題⑤軍備管理と軍縮⑥日本の外交と国際平和への役割		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際経済に関する基本的な概念や理論を理解しながら、国際経済において日本の果たすべき役割について考察する。</li> <li>・これまでの学習をふまえ、現代の政治経済の課題を主体的に追求する。</li> </ul>		
三	第2編 第2章 国民経済と国際経済				
四	①国際経済のしくみ②国際協調と国際経済機関の役割③地域的経済統合④グローバル化する経済⑤南北問題と日本の役割 ○学年末テスト○				
五	第3編 現代社会の諸課題				
評 価 の 観 点	現代における政治・経済・国際関係について興味・関心を高め、自ら課題を見いだし、多面的多角的な視点に立って思考・判断することができているかについて、「授業・課題等への取り組み」「定期考査」「提出物」など総合的に評価する。				
教 材	教科書：『高等学校 改訂版 政治・経済』（第一学習社） 副教材：『最新 政治・経済資料集2021』（第一学習社）				
履 修 上 の 注 意	※1. ファイルを各自で用意する。 ※2. ペア学習・グループ学習を軸として授業を展開する。 ※3. 評価は定期考査点、課題、提出物、授業態度等で行う。				